

矢島まちづくり協議会【H29.8～R1.7 期】実践活動報告書

取組んだ実践活動名

観光情報冊子等の作成

部 会 名

産 業 部 会

部 会 の 構 成 員

部会長 木村 秀紀 副部会長 山口 晃治 部 員 佐藤 亮一
部 員 今野千代子 佐藤 俊之 土田トシ子 池田 優香

実 践 活 動 内 容

1. 部会等の開催状況

- 第1回産業部会（H29.09.15）活動内容の確認・協議
- 第2回産業部会（H29.09.29）観光情報冊子作成の内容・協賛金検討
- 第3回産業部会（H29.10.24）見積もり・事業費検討
- 第4回産業部会（H29.11.17）地域づくり推進事業収支予算案のまとめ協議
- 第2回協議会 全体会（H30.02.08）地域づくり推進事業補助金の事業要望の承認
- 第5回産業部会（H30.07.13）地域づくり推進事業補助金申請について
- 第6回産業部会（H30.10.05）観光案内マップ作成について（内容選定・協賛金依頼）
- 第7回産業部会（H30.10.26）観光案内マップ作成について（協賛金賛助状況・掲載内容確認）
- 第8回産業部会（H31.02.12）観光案内マップ作成について（内容校正：1回目）
- 第9回産業部会（H31.02.20）観光案内マップ作成について（内容校正：2回目）
- 第10回産業部会（H31.02.27）観光案内マップ作成について（内容校正：最終）
地域づくり推進事業補助金実績報告について
- 第11回産業部会（H31.04.17）観光案内マップの配布について
- 第12回産業部会（R01.06.26）これまでの活動のまとめ協議

2. 実践活動の企画内容等

① 目 的

矢島地域の観光について、案内や説明を出来る人が少ないことや、特産品やお土産が買える店舗等の分かるマップがないことから、観光情報冊子等作成するもの。

② 企画内容

広告協賛を募って、矢島の見どころ、史跡、名跡や店舗・トイレなどを掲載した情報冊子を作成し、来訪される観光客等に矢島地域の観光スポットをPRする。

- (1) 観光情報冊子の名称：矢島散歩
- (2) 広告協賛金：3, 000円
- (3) 制作部数：4, 000部
- (4) 協賛店舗及び市施設等への配布及び備付

マップ画像（表）



鉄道・タクシー

1 由利高車鉄道線
01184-08-2798 FAX 01184-09-2850
【営業時間】 8:00～17:00（休日）
鉄道、貸切バス運行（予約）、旅行手帳
貸切バス運行（予約）
貸切バス運行（予約）

**2 歓迎
割ハートワン交通 矢島営業所**
01184-06-2248
ハートワン交通矢島営業所 | Facebook 更新

**3 ちょうかい かんこう
観光**
01184-06-2220

宿泊

4 鐘旅館
01184-06-2465 FAX 01184-06-2477
歴史的な老舗旅館です。
貴様のご滞在をお待ち申し上げます。
矢島駅から徒歩10分

5 三級旅館
01184-06-2032（FAX兼用）
真心のお客として80周年。
ご滞在をお待ち申し上げます。
矢島駅から徒歩10分

6 農家民宿 自然酒蔵 茂木農園
01184-06-0381（FAX兼用）
農産物・果・野菜・お米・アップルパイ
お酒類も扱います。お泊りにも、お食事にもご利用可
矢島駅から徒歩10分

お食事処

7 多賀部食堂
01184-06-2528
【営業時間】 7:00～14:00（定休日 水曜日）
【予約】 無し
焼肉・丼物・刺身・焼魚

8 大風屋
01184-06-2604
【営業時間】 11:00～14:00（不定休）
【予約】 中継みず
矢島駅から徒歩10分

9 どん平
01184-06-2684
【営業時間】 11:00～14:00（日曜日）
17:00～20:00（お休みの日）
【予約】 天ぷら・そば・うどん

10 最びすや
01184-06-8086
【営業時間】 11:00～14:00（定休日 水曜日）
17:00～20:00（お休みの日）
【予約】 無し
天ぷら・うどん・ラーメン
矢島駅から徒歩10分

11 お食事処 こうや
01184-06-4441
【営業時間】 11:00～21:00（定休日 水曜日）
【予約】 無し
焼肉・定食
矢島駅から徒歩10分

12 お食事処 栄食堂
01184-06-2604（FAX兼用）
【営業時間】 8:00～18:00（お休みの日）
【予約】 無し
焼肉・定食・丼物・一品料理
天ぷら・うどん・ラーメン
矢島駅から徒歩10分

13 中華食堂 九龍
01184-06-2221
【営業時間】 11:00～20:00（定休日 月曜日）
【予約】 無し
焼肉・中華料理
矢島駅から徒歩10分

お土産・特産品・生花

14 やさい王国
01184-06-2580 FAX 01184-06-2582
【営業時間】 11:30～21:00（休日）
【予約】 無し
地元産品・お土産・生花

15 佐藤酒造店
01184-06-2212 FAX 01184-06-2212
【営業時間】 8:00～18:00（休日）
【予約】 無し
お酒類・お土産

16 天寿酒造
01184-06-3185 FAX 01184-06-3187
【営業時間】 8:00～17:00（定休日 土日祝日）
【予約】 無し
焼酎・酒類・お土産・天ぷら

17 扇田栄食堂
01184-06-2640
【営業時間】 8:00～18:00（不定休）
【予約】 無し
焼肉・うどん・そば

18 山口菓子店
01184-06-2678 FAX 01184-06-2678
【営業時間】 8:00～18:00（不定休）
【予約】 無し
焼肉・うどん・そば

19 セゾンふーげつ
01184-06-2678 FAX 01184-06-2678
【営業時間】 8:00～18:00（定休日 日曜日）
【予約】 無し
焼肉・うどん・そば

20 花立牧場 工男ミルナー
01184-06-2678 FAX 01184-06-2678
【営業時間】 8:00～18:00（不定休）
【予約】 無し
焼肉・うどん・そば

21 真坂花味専門店
01184-06-2123
【営業時間】 8:00～18:00（不定休）
【予約】 無し
焼肉・うどん・そば

22 九州堂生花店
01184-06-2678 FAX 01184-06-2718
【営業時間】 8:00～18:00（不定休）
【予約】 無し
生花・フラワーアレンジメント

23 花園生花店
01184-06-2678 FAX 01184-06-2678
【営業時間】 8:00～18:00（不定休）
【予約】 無し
生花・フラワーアレンジメント

※上記の上記「全店」とご一緒いただいた店を、
各このマップには掲載していません。
※上記のマップには掲載していません。掲載していません。

マップ画像（裏）

1 国指定重要文化財（建造物）土田家住宅
【所在地】 山形県山形市矢島町土田
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の土田家住宅。土田家は、山形県内最大規模の土田家住宅。土田家は、山形県内最大規模の土田家住宅。

矢島散歩 イラストマップ



1 国指定重要文化財（建造物）金山 龍徳寺（本堂）（曹洞宗）
【所在地】 山形県山形市矢島町金山
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の金山 龍徳寺。金山 龍徳寺は、山形県内最大規模の金山 龍徳寺。

2 国指定重要文化財（建造物）大井家住宅主屋
【所在地】 山形県山形市矢島町大井
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の大井家住宅主屋。大井家住宅主屋は、山形県内最大規模の大井家住宅主屋。

3 国指定重要文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

4 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

5 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

6 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

7 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

8 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

9 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

10 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

11 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

12 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

13 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

14 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

15 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

16 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

17 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

18 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

19 市指定文化財（建造物）八森廻
【所在地】 山形県山形市矢島町八森
【概要】 17世紀後半に建てられた、山形県内最大規模の八森廻。八森廻は、山形県内最大規模の八森廻。

③ 作成の際、工夫した点

- ・街歩きの際に持ち歩けるようポケットサイズに折りたたみにした。
- ・史跡や店舗などをカテゴリごとに色分けし、見やすくした。
- ・マップも場所がわかりやすいようランドマークを記載したり、建物をイラストにしたりと極力シンプルにした。

実践活動のまとめ

1. 観光情報冊子等作成事業を通し感じたこと

・制作した観光情報冊子を有効的に活用するため、市ホームページや市観光協会ホームページへ掲載し、矢島地域の魅力を広く周知できるようにしていければと思う。

・観光情報冊子は発行以来、好評により各施設や店舗へ追加で配布している。現在、在庫が少なくなっており、今後の増刷が望まれる。冊子再発行に際し、市予算等で対応できないか検討してもらいたい。

・今回作成した観光情報冊子のマップデータについては、二次利用できるよう営利目的ではない団体などへ提供し、データを有効活用していければと思う。(矢島地域の団体や観光等に携わる団体など)

・矢島地域の方が、地域の魅力に気づいていないように思える。今回の観光情報冊子作成に携わり、矢島地域の魅力を再認識することができたので、矢島地域の方にも魅力を知ってもらいたい。

・矢島地域の方へ地域の魅力や歴史などもっと知る機会を設けてはどうか。

一例として、今回の観光情報冊子で作成した史跡情報等を利用し、市広報紙や支所だよりなどで紹介し、市民の方へ矢島地域の歴史や魅力について周知してはどうか。

以上、今回作成した観光情報冊子を有効活用しながら、矢島地域の方をはじめ、市外や県外など広く矢島地域の魅力を発信できれば、今回の産業部会の活動が有意義なものになると思う。

令和元年7月31日

以上、産業部会からの活動報告とします。

矢島まちづくり協議会 産業部会長 木村 秀紀

矢島まちづくり協議会【H29.8～R1.7 期】実践活動報告書

取組んだ実践活動名

矢島地域独身者の出会いの場の創出

部 会 名

振興・建設部会

部 会 の 構 成 員

部会長 佐藤 一弘 副部長 藤原 和信
部員 三浦 秀人 佐藤 京子 太田 晃一 三浦 恵美

実 践 活 動 内 容

1. 部会等の開催状況

- 第1回振興・建設部会 (H29.10.03) 活動目標の設定協議
第2回振興・建設部会 (H29.10.30) 地域の現状・課題・聞き取りアンケート結果の報告協議
第3回振興・建設部会 (H29.11.15) プロジェクト案の協議
第4回振興・建設部会 (H29.12.06) プロジェクト案のまとめ協議
第5回振興・建設部会 (H30.01.11) 地域づくり推進事業を活用した収支計画協議
第2回協議会 全体会 (H30.02.08) 地域づくり推進事業補助金の事業要望の承認
第6回振興・建設部会 (H30.04.26) 「フットパス&蕎麦打ちコン」スケジュール・予算等協議
第7回振興・建設部会 (H30.05.10) 「フットパス&蕎麦打ちコン」チラシ・交流会内容等協議
第8回振興・建設部会 (H30.06.05) 「フットパス&蕎麦打ちコン」役割分担等協議
「BBQ&星空コン」開催日・チラシ等協議
第9回振興・建設部会 (H30.07.03) 「フットパス&蕎麦打ちコン」最終打合せ
「BBQ&星空コン」チラシ最終決定協議
フットパス&蕎麦打ちコン開催 (H30.07.22)
第10回振興・建設部会 (H30.08.06) 「フットパス&蕎麦打ちコン」アンケート結果・収支報告
「BBQ&星空コン」詳細内容協議
第11回振興・建設部会 (H30.09.05) 「BBQ&星空コン」最終打合せ
BBQ&星空コン開催 (H30.09.15)
第12回振興・建設部会 (H30.09.28) 「BBQ&星空コン」アンケート結果・収支報告
次回開催の可否協議 (可)
第13回振興・建設部会 (H30.10.29) 次回開催内容協議
第14回振興・建設部会 (H30.11.28) 「ほろ酔い酒蔵コン」チラシ・収支予算・企画内容協議
第15回振興・建設部会 (H31.01.29) 「ほろ酔い酒蔵コン」の催行・中止の決定協議 (中止)
第16回振興・建設部会 (R01.05.30) これまでの活動のまとめ協議
第17回振興・建設部会 (R01.06.26) これまでの活動のまとめ協議

2. 実践活動の企画内容等

① 目 的

若い人たちが結婚しないこと、結婚につながる出会いが少ないことや交流が少ないことでコミュニケーションが困難になり、より交流が少なくなる悪循環などの課題解決策として、矢島地域独身者の出会いの場の創出を図ろうとするもの。

② 企画内容及び開催期日

(1) 平成30年7月22日(日)開催 「フットパス・蕎麦打ちコン」

坂之下コースにフットパスを行い、散策をしながらの交流や国際禅堂での座禅体験、坂之下会館でのそば打ち体験を行い、試食しながらの交流を楽しむ企画

出合いの場 第1弾
FOOTPATH & 蕎麦打ちコン
In Yashima
2018 7.22 SUN 申込締切日 7月6日(金)

Time Schedule

8:30	集合受付
8:50	バス移動(国際禅堂へ)
9:10	オリエンテーション
9:30	座禅体験・住職講話
10:30	フットパス(国際禅堂→坂之下会館)
11:30	蕎麦打ち体験・昼食
13:00	カフェ会
14:00	フットパス(坂之下会館→親水公園)
15:00	バス移動(矢島駅へ)
15:20	解散

♥ 募集人員：20歳以上の独身男女 各14名(先着)
 ♥ 参加料：お一人様 男3,500円 女2,500円(当日頂きませう)
 ♥ 申込方法：下記申込書より、FAXかメールにてお申込みください。
 FAX：0184-55-2025 E-mail：yamashiko@city.yurionhojag.jp
 ホームページ：https://www.city.yurionhojag.jp/kankosaire/5956

主催：矢島まちづくり協議会

○スケジュール：

- 8:30 集合受付(矢島駅)
- 8:50 バス移動(国際禅堂へ)
- 9:10 オリエンテーション
- 9:30 座禅体験・住職講話
- 10:30 フットパス(国際禅堂→坂之下会館)
- 11:30 蕎麦打ち体験・昼食
- 13:00 カフェ会
- 14:00 フットパス(坂之下会館→親水公園)
- 15:00 バス移動(矢島駅へ)
- 15:20 解散

○参加料：男3,500円 女2,500円

○参加者：男15名 女9名 合計24名

○事業費：183,086円

○参加者アンケート結果(別紙1)

○コメント：1組が結婚に結びつき、好評だった。

参加申込書

ふりがな	性別(男/女)	住所
氏名	男・女	
生年月日 S・H 年 月 日	電話番号	
メールアドレス	緊急連絡先	

(2) 平成30年9月15日(土)開催 「BBQ&星空コン」

鳥海高原を会場にバーベキューやお酒等を飲みながら、地元ミュージシャンの石川コウ氏のライブを楽しみ、日が暮れてからは夏の星空観察を行い、ロマンチックな演出を行う企画

出合いの場 第2弾
YASHIMACHICON
BBQ&星空コン
 ☆ 美味しい肉と一面の星空をもと繋ぐ出会いが待っている

開催日
9月15日(土) 鳥海高原花立牧場公園
 PM2:30 START

石川コウさんの夜のライブイベントも
 矢島駅から送迎バス有
 PM2:00 集合出発
 PM6:00 到着解散

募集人員 20歳以上の独身男女 各14名(先着)
 参加料 男性6,500円 女性3,500円
 申込締切 8月31日(金)
 申込方法 下記申込書によるFAXかメールにてお申込みください。
 FAX：0184-55-2025 E-mail：yamashiko@city.yurionhojag.jp
 ホームページ：https://www.city.yurionhojag.jp/kankosaire/5956

主催：矢島まちづくり協議会

○スケジュール

- 13:30 集合受付(矢島駅)
- 14:00 バス移動(花立クリーンハイツへ)
- 14:30 オリエンテーション
- 14:40 青竹マグカップづくり
- 15:00 BBQ開始
- 16:30 石川コウさんのライブ
- 18:30 星空観察
- 19:30 バス移動(矢島駅へ)
- 20:00 解散

○参加料：男6,500円 女3,500円

○参加者：男14名 女7名 合計21名

○事業費：231,322円

○参加者アンケート結果(別紙2)

○コメント：参加者の性別のバランスが悪く、参加者からの苦情があった。

参加申込書

ふりがな	性別(男/女)	住所
氏名	男・女	
生年月日 S・H 年 月 日	電話番号	
メールアドレス	緊急連絡先	

(3) 平成31年2月16日(土)開催 「ほろ酔い酒蔵コン」

酒蔵見学し、地酒を楽しみながら、利き酒ゲームなどによる交流を行う企画

※催行中止 (参加者少人数の為)

※催行中止 (参加者少人数の為)

○スケジュール

- 13:30 受付集合 (天寿酒造)
- 14:00 オリエンテーション
- 14:15 天寿酒造酒蔵見学
- 14:45 矢島福祉会館へ徒歩移動
- 15:00 日本酒利き酒パーティー
- 16:30 終了解散

○参加料: 男 4,000円 女 2,000円

○コメント:

女性参加申込者が2名しかおらず、催行を断念。

実践活動のまとめ

1. 実践活動を通しての感想等

当部会では、前期矢島まちづくり協議会の提言の中で、自主的な取り組みが可能な提言の「結婚支援について」を企画・立案し、実践する活動を行ってきましたが、この活動を通しての感想等を若干述べたいと思います。

今回の活動は、「矢島地域独身者の出会いの場の創出」をテーマに「街コン」を企画立案しましたが、実践してみると、開催場所や事務局が地元では、人目が気になるなどの参加し難さがあり、地元の独身者の参加者が少なかったことや、街コンの経費として食糧費がメインになってしまい、「地域づくり推進事業」では食糧費は補助対象外なことから、参加料を高額にせざるを得ず、参加したい方がためらう結果になったのではと感じております。

このようなことから、地域限定の開催ではなく市全体で、他地域と協力しながら、多方面からの意見を取り入れ、女性が参加し易い定期的な「街コン」の開催が望ましい等の意見がありました。また、今回の「街コン」には、予想を超える男性の参加申込みを頂いていることから、由利本荘市の独身男性は、出会いの場を強く求めていると感じております。

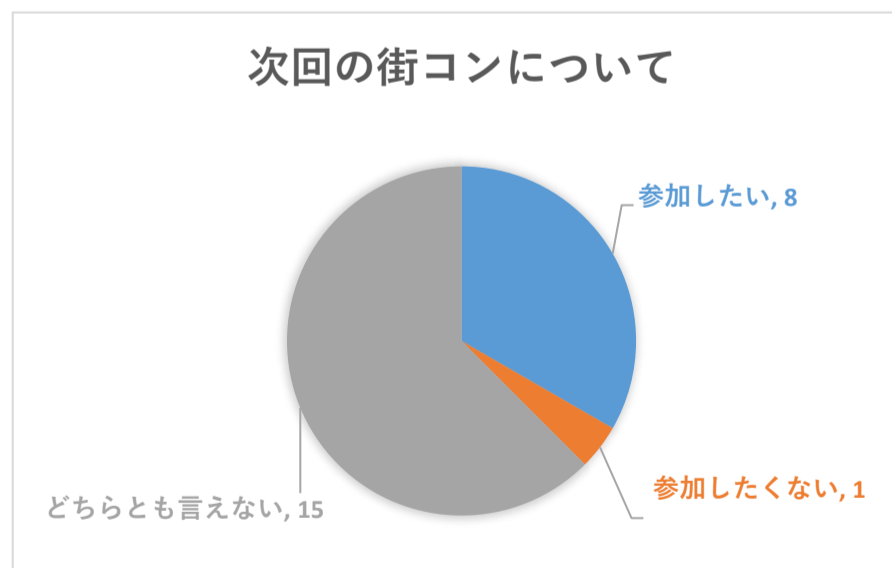
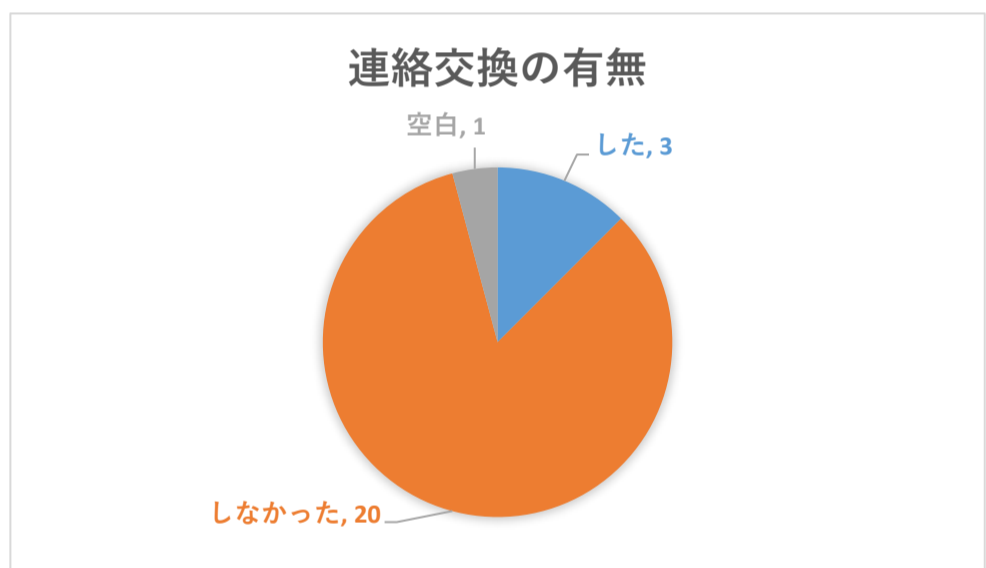
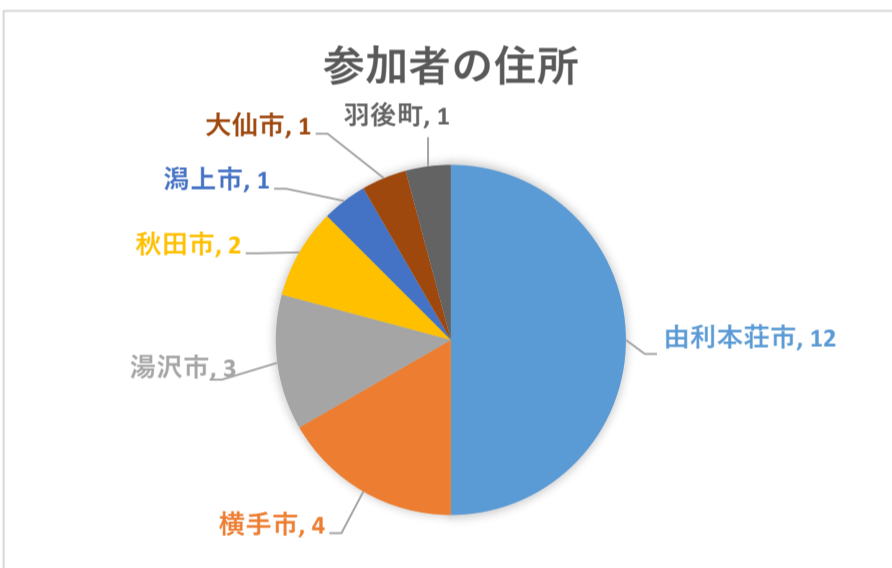
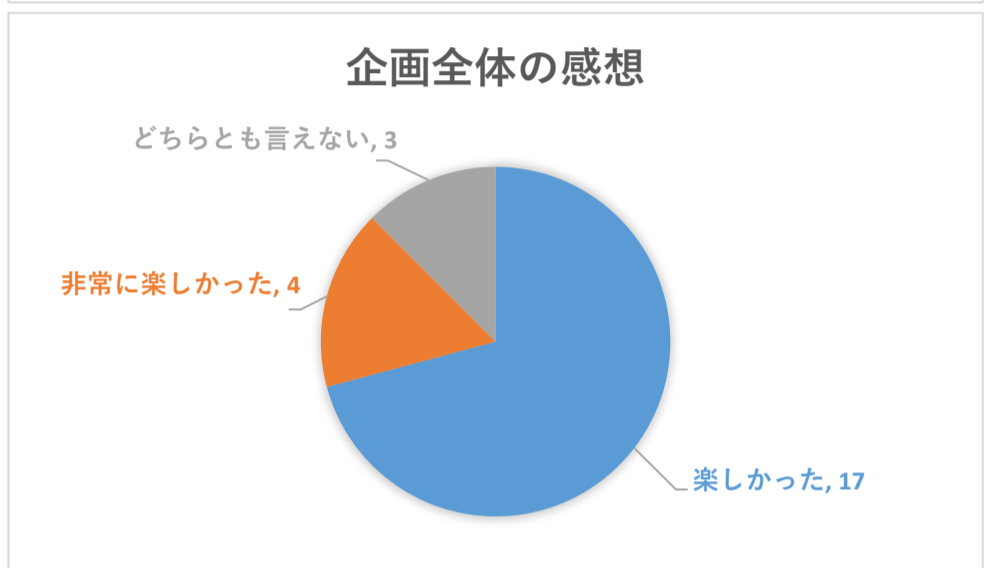
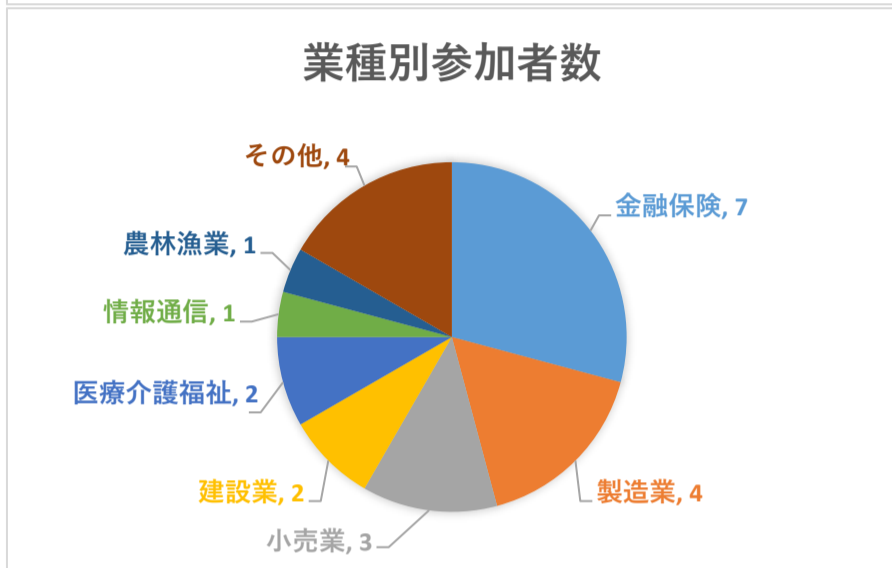
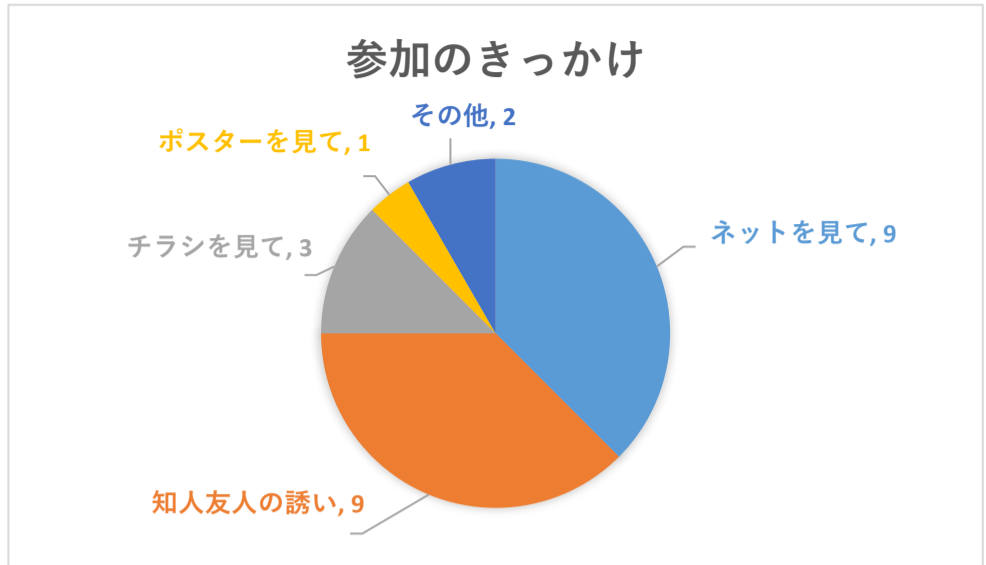
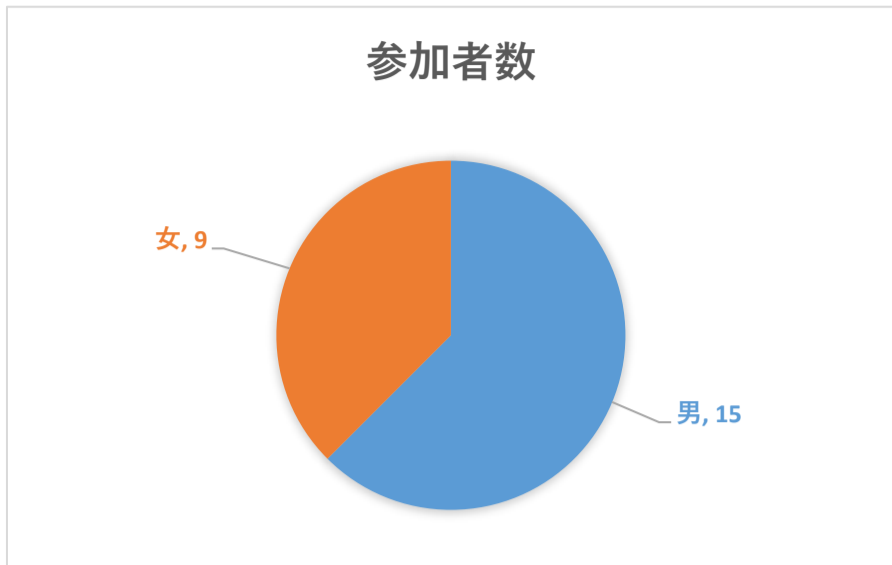
「人口減少に歯止めを掛ける」という最重要課題を持つ由利本荘市であれば、市が事業主体となることや、「街コン」への補助事業等の創設を検討願えればと思います。

令和元年7月31日

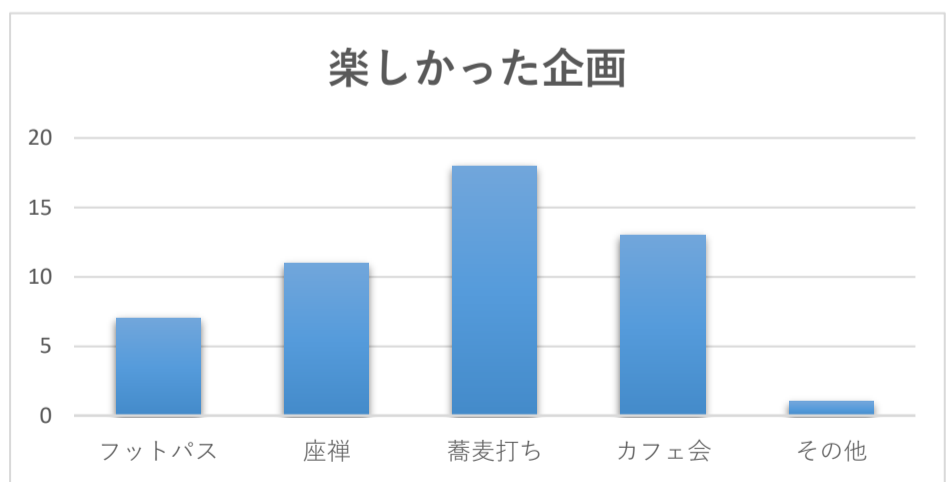
以上、振興・建設部会からの活動報告とします。

矢島まちづくり協議会 振興・建設部会長 佐藤 一弘

2018. 7. 22 FOOTPATH&蕎麦打ちコン in Yashima アンケート結果



※連絡交換の有無については、カフェ会の最後にアンケートを回答して頂いたため、その後のフットパスや坂之下親水公園でのバス出発前に大半の方が連絡先交換をしていた。



座禅体験



フットパス

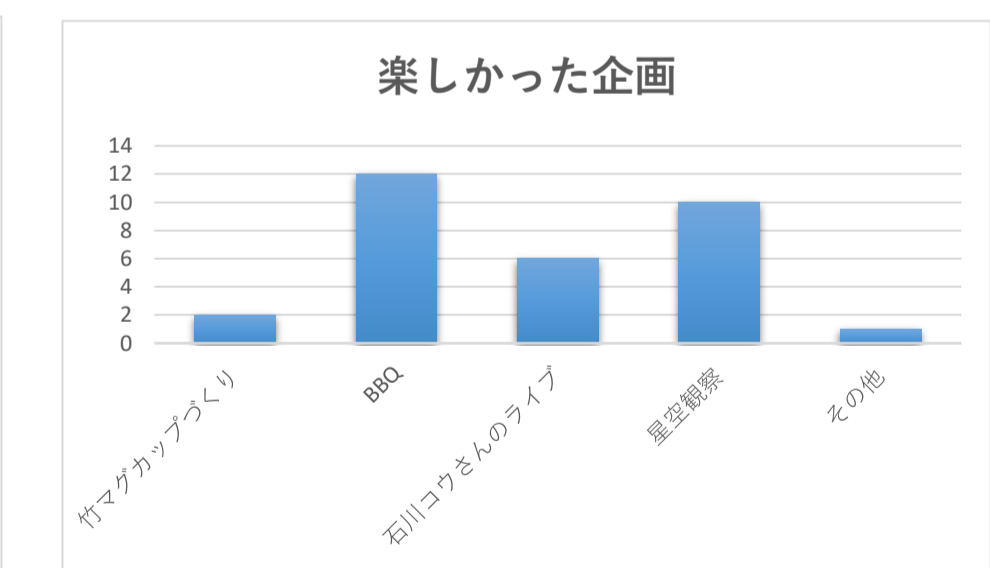
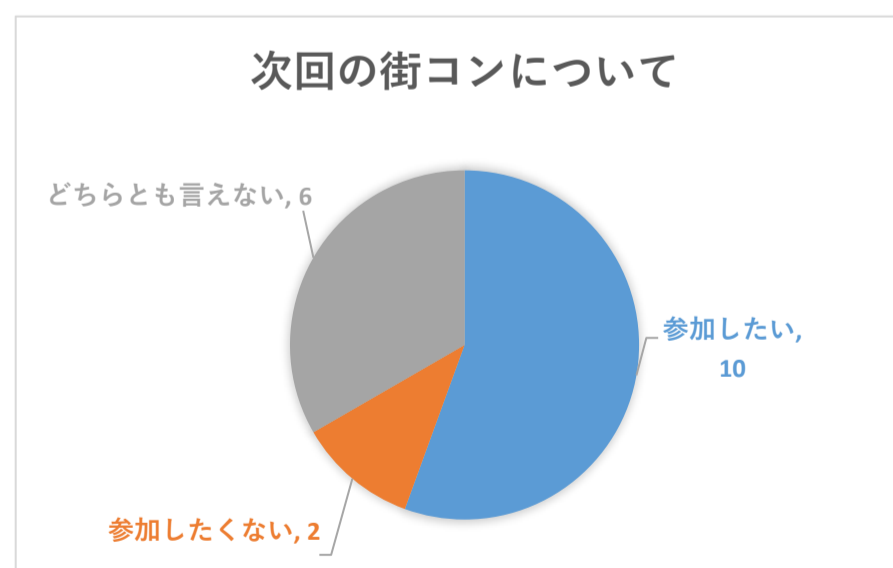
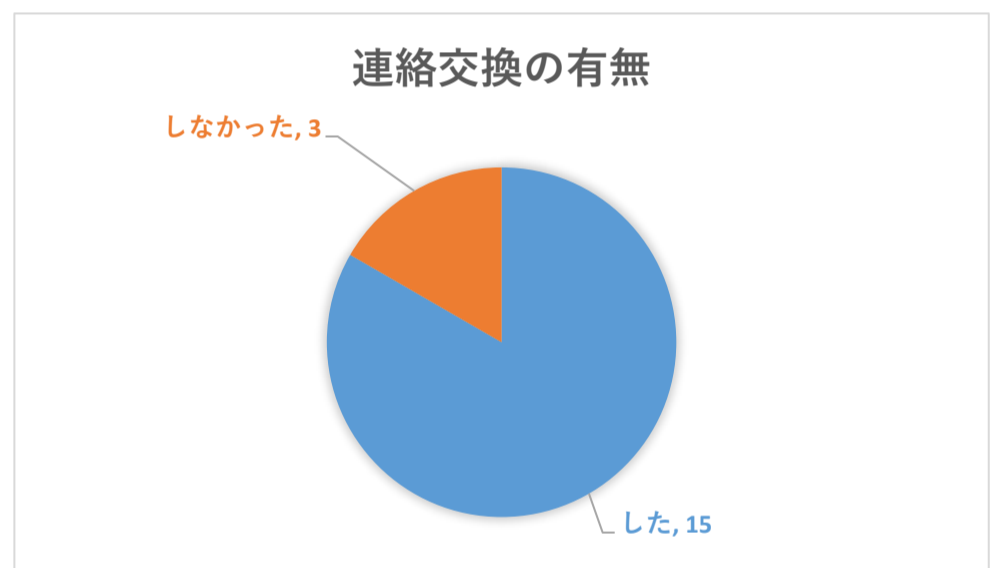
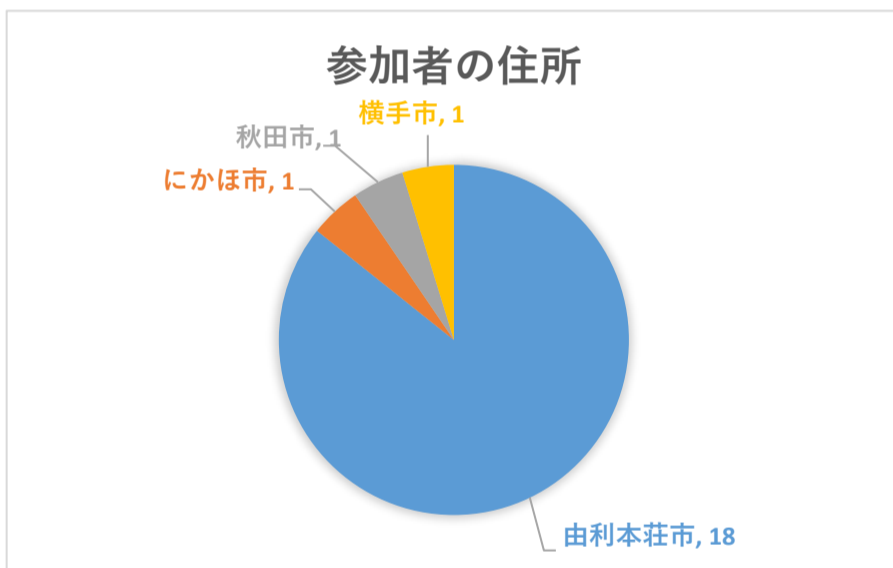
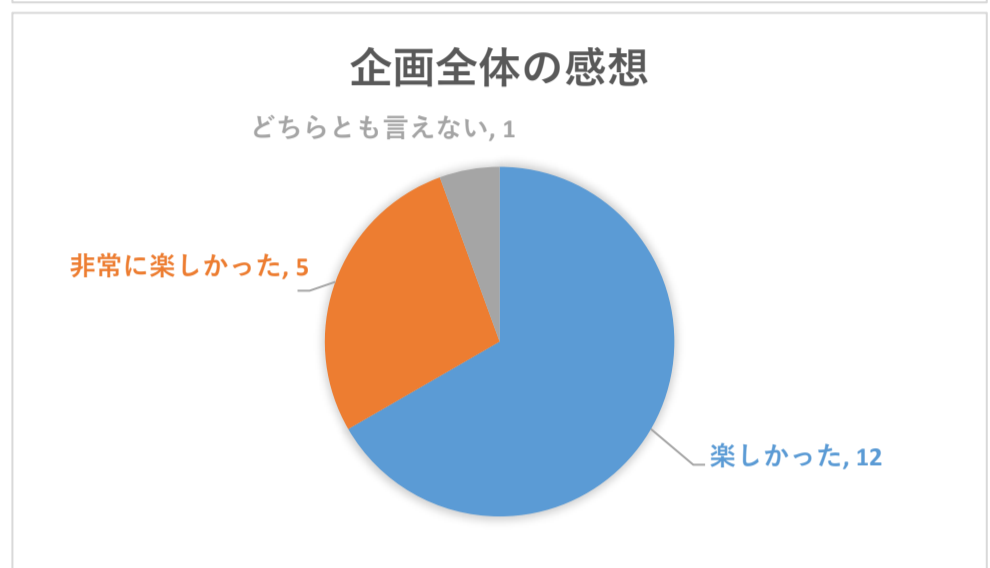
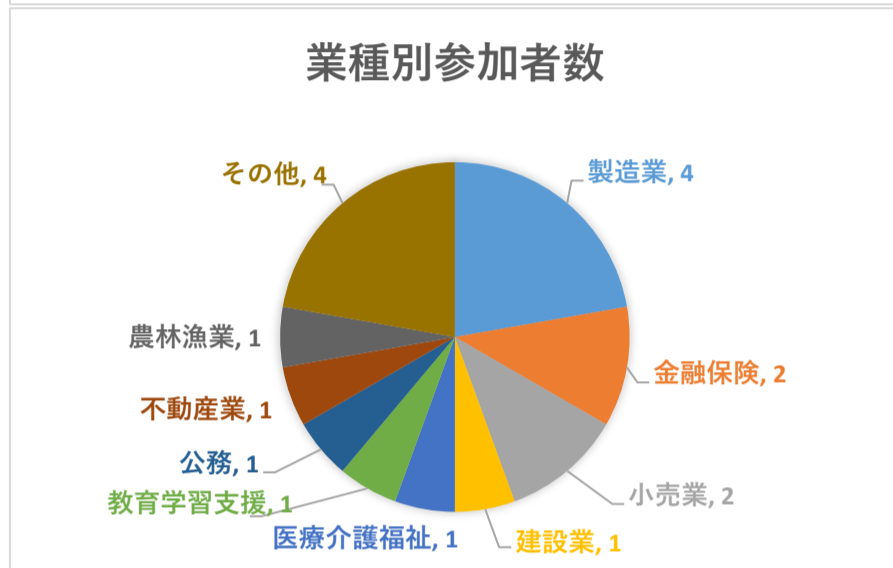
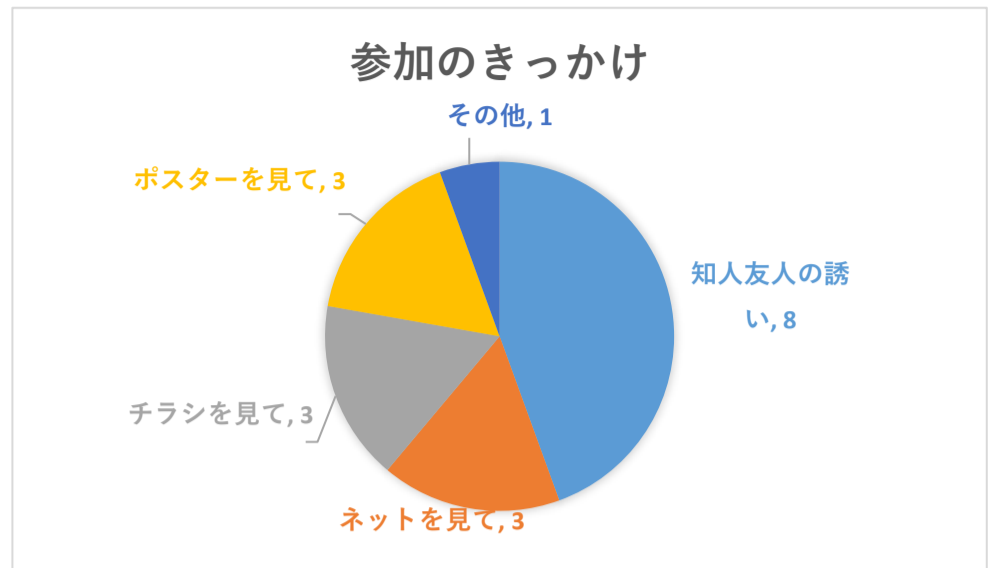
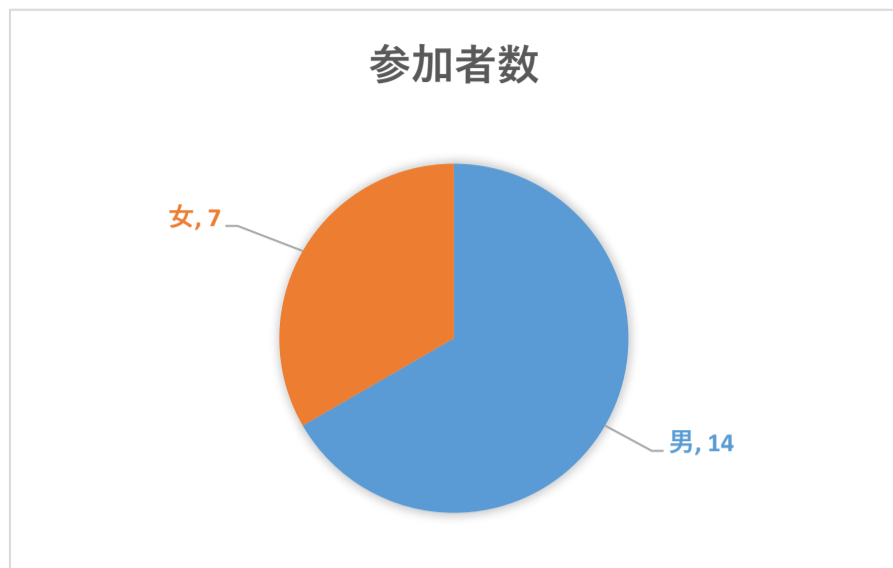


蕎麦打ち体験



カフェ会

2018.9.15 YASHIMAchicon BBQ&星空コン アンケート結果



竹マグカップづくり



BBQ



石川コウさんライブ



星空観察

矢島まちづくり協議会【H29.8～R1.7 期】実践活動報告書

取組んだ実践活動名

地域における共助組織の育成（高齢者と子供が楽しく明るく暮らせる矢島地域）

部 会 名

福祉・教育部会

部 会 の 構 成 員

部会長 土田 重夫 副部会長 佐藤 純子 部 員 佐藤 久美
部 員 小番 力 茂木マキ子 赤川 忍 佐藤 佳喜

実 践 活 動 内 容

1. 部会等の開催状況

- 第1回福祉教育部会（H29.10.12）活動内容の確認・目標の設定協議
- 第2回福祉教育部会（H29.11.01）取り組み内容の検討
- 第3回福祉教育部会（H29.11.28）アンケート素案の検討
- 第4回福祉教育部会（H29.12.20）アンケート内容の確認
- 第5回福祉教育部会（H30.02.13）アンケート結果の報告
- 第3回協議会 全体会（H30.3.15）福祉教育部会の取り組み報告
- 第6回福祉教育部会（R01.07.16）これまでの活動のまとめ協議

2. 実践活動の企画内容等

① 目 的

矢島地域は、積雪量が多い地域で、高齢者世帯も多く、除雪に困っている高齢者世帯が年々増加しているため、実態を把握し、共助組織の立ち上げの支援をするもの。

② 企画内容

行政協力員を対象にアンケートによる事態調査をし、共助組織の設立モデル地区に協力できる町内会を個別に指導・支援する。

(1) アンケート調査の実施（H30.01 実施）

- アンケート回答対象者：行政協力員（53 町内会） → 回答 44 町内会（回収率 83%）
 - 「個人で業者等に除雪を依頼している世帯」がいると回答した町内会 → 16 町内会
 - うち「世帯数」 → 71 世帯うち「高齢者世帯数」 → 27 世帯
 - 「共助組織の立ち上げに関心がある」と回答した町内会 → 24 町内会（54%）
 - うち「共助組織立ち上げのモデルに協力する」と回答 → 8 町内会
 - 「買い物支援について、移動販売車が来たら利用する人がいる」と回答 → 17 町内会
 - 「高齢者サロンの開催を検討している」と回答した町内会 → 9 町内会

○アンケートの内容及び結果・・・【別紙1のとおり】

(2) 地域における共助組織の育成

○モデル地区に協力できる町内会への対応（8町内会）

H30年2月～3月に個別指導・支援（部会長） → 館町町内会が共助組織設立（H30.2）
8町内のアンケート調査に対する確認調査・・・【別紙2のとおり】

○みんなで支え合う地域づくり勉強会（主催：由利本荘市社会福祉協議会）

開催日：平成30年9月12日（水）

場 所：日新館 市民ホール

テーマ「雪と暮らす地域を考えよう」（共助組織の勉強会）

福祉・教育部会名で行政協力員に案内通知

実践活動事例発表 土田会長が発表（NPO 法人秋田パートナーシップ）

参加者：約100人（うち矢島地域の方半数）

※同じような趣旨の勉強会・研修会を当部会で開催しようとしていたが、社会福祉協議会を尊重し、同部会は見合わせた。

実践活動のまとめ

1. 実践活動を通しての感想等

今回の部会の実践活動では、共助組織の立ち上げの方向に向かって、結果を求めすぎてしまった感がいなめず、共助組織への関心を促す活動や勉強会的な研修会の開催等の活動、高齢者の生きがい対策、子育て支援に関する活動もしていれば良かったと反省している。

しかしながら、この部会で実施したアンケート調査では、矢島地域の高齢者世帯の除雪の実態並びに買い物支援や生きがい対策の必要性等、貴重なデータを収集できたことは、部会員一同、良かったと感じている。

このアンケート調査結果を基に、今後、市や次期矢島まちづくり協議会で分析し、これからの矢島のまちづくりに活用して頂きたい。

令和元年7月31日

以上、福祉・教育部会からの活動報告とします。

矢島まちづくり協議会 福祉・教育部会長 土田重夫

平成30年1月10日

矢島地域行政協力員 各位

矢島まちづくり協議会
福祉・教育部会長 土田 重夫

矢島総合支所長 佐藤 俊一
(公印省略)

矢島まちづくり協議会アンケートへのご協力について (依頼)

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、矢島まちづくり協議会福祉・教育部会では、「**高齢者と子供が楽しく安心して暮らせるまちづくり**」を目的に、特に高齢者支援に関わる「地域における共助組織の育成」に取り組んでいるところであります。

平成28年2月、由利本荘市が市内行政協力員を対象にした克雪・利雪対策計画策定のためのアンケートの中で、共助組織について「関心がある」との回答が7割を占めておりますが、共助組織の立ち上げの情報も不足しており、矢島地域では1団体の設立にとどまっております。

また、市では、高齢者のための除雪支援事業（軽度生活援助事業）を実施しておりますが、当該事業を担っているシルバー人材センターの会員の高齢化や人員不足などもあり、今後、共助組織による除雪等の必要性が高まってくると思われまます。

こうした状況から、本部会では矢島地域の実情を把握し、共助組織育成の支援をするため、貴町内会の状況について、別紙アンケートを依頼するものであります。

お忙しいところとは存じますが、ご協力賜りますようお願いいたします。

【アンケートの用語の解説】

※1 共助組織～自分達が住んでいる町内会などの地域単位で、共に助けあうことを目的とした組織。除雪・買物支援・住民間交流など様々な支援活動がある。

※2 軽度生活援助事業（除雪事業）～自宅に居住する65歳以上の高齢者のみの世帯や一人暮らしの身体障害者で、自力での除雪が困難であり、親類や近隣の方からの援助を受けられない方を対象に、出入り口・通路確保のための除雪を行う市の事業。

※3 高齢者のふれあいサロン等～地域の高齢者や住民が中心となって運営する高齢者のための集いの場。誰でも気軽に立ち寄ることができ、また定期的に開催することで、参加者間の顔の見える関係づくりや相互の見守りを促進し、高齢者のひきこもりや孤立化の防止を図るとともに、体操などの様々な活動を継続的に実施することで、介護予防効果や、多様な参加者による交流の促進、地域の活性化などが期待できる。

【提出方法・期限】

同封した返信用封筒にて平成30年1月31日まで郵送をお願いします。

問い合わせ先 市民福祉課 田中・伊藤
TEL 55-4959

矢島まちづくり協議会 福祉・教育部会アンケート

町内名

氏名

このアンケートで高齢者とは65歳以上の方を対象にしております。

該当する□にチェック☑してください。

世帯数や回数が不明な場合、おおよその数を記入してください。(〇位など)

※1・※2・※3は、依頼文書のアンケート用語の解説を参照してください。

I 共助組織の育成について

問1 町内に除雪の軽度生活援助事業(※2)を利用している方はいらっしゃいますか。

いる(世帯) →問1-1へ

いない →問2へ

わからない →問2へ

問1-1 除雪をしているシルバー人材センターの方は、

同じ町内の方 他町内の方 わからない →問2へ

問2 町内に個人で業者等に除雪を依頼している世帯の方はいらっしゃいますか。

いる(世帯(うち高齢者 世帯)) →問3へ

いない →問3へ

わからない →問3へ

問3 共助組織(※1)の立ち上げや育成の説明会について伺います。

関心がある →問4へ

関心がない(関心がない理由) →裏面問5へ

問4 貴町内に共助組織立ち上げに向けた先進モデル町内として要請した場合、

協力する →裏面問5へ

検討する →裏面問5へ

I 共助組織の育成についてご意見がありましたらお願いします。

II 高齢者の買物について

問5 町内に移動販売車（食料品等販売）は来ていますか。

- 来ている →問6へ
- 来ていない →問5-1へ
- わからない →問5-1へ

問5-1 移動販売車が来るようになると利用される方はいらっしゃると思いますか。

- いると思う
 - いないと思う
 - わからない
- 問6へ

II 高齢者の買物についてご意見がありましたらお願いします。

III 高齢者の生きがい（介護予防など）について

問6 町内会単位で実施している高齢者のふれあいサロン等(※3)について伺います。

- 開催している（年 回）
- 検討している
- 考えていない

III 高齢者の生きがいについてご意見がありましたらお願いします。

ご協力ありがとうございました。

アンケート 意見欄

《その他の意見》

共助組織

豊町	丁内役員で協議
栄町	町内会役員会(三役会議)で検討してみたが、まだ時期的に早いのではという意見だった。将来的には必要になると思う
川原小坂	小坂では検討したができない。組織するためのメンバーがいない。個人の住宅等に精一杯
持子	現時点では自力で可能な状況ではあるが、数年後は必要性を検討することも考えられる
中屋敷	個人でボランティア共助活動をしているが、町内組織になれば良いことだと思う
坂之下郷内	自分のことで精一杯。当集落は同年齢層が集中しているため、5年位でほとんどが高齢世帯になり共助限界集落と思う。共助する担い手がいない。
下坂之下	高齢者の一人、二人暮らしが目立ってきたので、とても必要だと感じている
御嶽	いずれは必要になる時が来るとは思っている
須郷田・成沢	除雪機がない世帯などへは近隣で協力しながらやっている
田沢	当町内も高齢化により、必要になる時が来るものと思われま

買物

新丁	JAの宅配サービス車は定期的に来ているようです
豊町	(移動販売ではないが)農家の人が季節野菜をたまに販売している
栄町	栄町はスーパーなど近いため、今のところ必要という話はない
小田住宅	以前販売車が来ていて、利用者がいたが、販売している食品が冷凍中心だったり少し高かったりで、利用者がだんだん減り来なくなった経緯がある。
杉沢	川辺地区には前に農協の店舗がありました。店舗があれば良い
小坂戸	以前来ていた業者は採算がとれないという理由で来なくなった。2~3世帯は利用すると思う
坂之下郷内	週1回など地区ごとに利用出来るバスがあれば良いと思う。寿康苑の送迎バスと組み合わせるなど。(町部でない所)
下坂之下	買物支援はとても必要です。気軽に頼むことができる支援をお願い致します
御嶽	免許がない・店まで遠い等特に冬は問題だ。移動販売車やチャリを見て注文・配達といった色々な形で少しでも高齢者の助けになる方法を考えたい
荒沢	以前は移動販売が来ていたが、現在は来ていない。最近では世代交代して、車での買い物や生協のカatalog販売で対応している世帯もあるようだ
針ヶ岡	来ているのはCo-op(生協)の宅配です。週一回です。その他は来ていない
熊之子沢	移動販売車が来るようになったら利用する人がいると思う。助かると思う

生きがい

丸森	老人クラブも衰退し当町内からの参加者はいない。老若男女が参加しやすい町内行事を考慮している。
豊町	・丁内の老人クラブで年数回、サロンの活動をしている、丁内予算で補助金も出している ・丁内で子供・高齢者が参加できるドリンクパーティー(忘年会)を開催している。会費ワンコイン(500円→参加しやすいように)子供は無料。毎年35~40人の参加があり、子供・高齢者には喜ばれている。一人当たり3,000円位かかるが、オーバー分は丁内予算で
栄町	ふれあいサロンの開催が時々話題にはなるが、なかなか先に進まない状態です
小田	町内にサロンがあれば、その年齢になったら行ってみたいと思う
川原小坂	川辺地区として年12回開催している
小坂戸	川辺全体、もしくは(由利)吉沢地区と共に実施できればいいと思っている
持子	温泉施設、物作り等、行く所やれる場所へ送迎バス等を利用できる取組の実施でコミュニケーションを図る。(人と人との交流が生きがいになるのでは)
下坂之下	引きこもりや孤立をなくす為に、いつでも立ち寄りできる場所が必要だと思う
御嶽	家にいる時間が多い特に冬は、集まっておしゃべりをする時間が必要と思う。認知症予防にもなるだろう。個々の事情もあるだろうから無理せずに
荒沢	新年度でふれあいサロン等の事業を検討しなければと考えている

共助組織の育成等のアンケート調査に対する確認調査について

アンケート調査の結果共助組織立ち上げに向けてモデル町内として協力しても良いとの回答が8地区の行政連絡員より有りましたので情報収集のために個別にお話を聞かせて頂きました。

矢島第二： 地区内では2世帯がシルバーからの支援を受けている。その他は各自で対応できている、組織の立ち上げの具体化については対応可能な人員確保が難しい状況にあり地区単独では対応が難しいと思っている。

羽坂： 地区内では2世帯が業者等により支援を受けている。その他に関しては各自で対応しているが、高齢化が進んでおりいつ要支援世帯となってもおかしくない世帯が多数を占めてきており行政区としても単独では厳しくなっており、豊町・七日町への併合を検討している状況にあり必要性は感じているが単独での対応は難しいと考えている。

中屋敷： 現在1世帯が除雪依頼している事は把握しているが隣組や縁故関係者等で支援をしている状況にありあらたまって、組織の立ち上げとなると二の足を踏む心境となる必要性は感じており、町内にて検討をしてみたいと思っている。

上新荘： 独居高齢者世帯は支援を受けているようだが把握はしていない再度、町内で話をしてみる。

上坂之下： 除雪支援対象世帯は現在いないが、除雪をしていない空家が有り気にはなるが依頼がない状況では手を出すことも出来ない。いずれは、検討が必要と思っている。
現実的な活動については下坂之下町内と連携を取りたいと考えている。

下坂之下： 近隣・縁故等で2～3世帯の除雪支援を実施している。高齢者世帯だけの支援活動では無いが無償にて実施している。組織化に向けてと考えると少し難しいのかなと思われる。
(活発な地域活動を実施しておりぜひ共助組織の立ち上げにも協力をお願いした。検討してみるとの回答であった。)

濁川： 市内とは比べようの無い豪雪地域でもあり、どの様な形で協力できるかわからないが協力はしていきたいとの回答であった。現在、除雪は各自で対応できているが、コミュニティバスはよく利用しているようだ。

館町： 田中町の取組を近くで見えており、自分たちの町内会でも実現可能ではないかと昨年の夏場以降、検討していました。今回まちづくり協議会のアンケート調査をきっかけに組織を立ち上げ協力することにしました。平成30年2月11日に立ち上げ総会を実施しました。